

競技注意事項

1 本大会は2023年度(一財)愛知陸上競技協会「小学生友の会ルール」で行う。

2 アスリートビブス(ナンバーカード)について

- (1) プログラム記載のものをユニホームの胸、背に確実につける。
- (2) トラック競技は、招集時にレーンナンバーによる「腰ナンバーカード」を必ず競技者係から受け取る。ランニングパンツの右横や後方に、明確に数字が読めるようにつける。リレーは、第4走者(アンカー)がつける。フィニッシュ後、直ちに回収係に返却する。

3 レーン・試技順について

- (1) トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
- (2) 欠場者のレーンをあける。

4 招集について

- (1) 招集所は、1階正面玄関ウッドデッキに設ける。
- (2) 招集の受付は本人(代理人は認めない)が行い、時間に遅れた者は出場を認めない。招集指導は引率者の引率で行う。リレーは4人が揃って招集を受ける。
- (3) 最初に出場する種目時刻に出場する全種目の招集を行う。
- (4) リレーオーダー用紙は、6年混合リレーは7時45分までに、5年及び4年混合リレーは招集完了時間1時間前までに招集所へ提出する。オーダー用紙は、朝の団体受付時に受け取る。(招集所にも準備、愛知陸協HP・友の会ページでダウンロードも可能)
- (5) 選手の誘導は各団体の引率者が行う。

5 ウォーミングアップについて

- (1) できる限り集団でのアップはせず、密にならない様に行う。事故等の起こらない様に引率者が付き添って行う。公園内は芝生公園を利用する。園路は使用しない。
- (2) 競技場内はバックストレートのみとし、Jogや体操等は行わない。
競技場内へは、スタンドからの階段を使用すること。
- (3) 競技場外は、公園利用者の迷惑とならない様に注意して行う。

6 競技について(友の会ルール)

- (1) スターターの合図は英語「On your marks」「Set」で行い、不正スタートは、一人が2回で失格とする。スタートの方法は、クラウチングスタートとする。3年生以下50mは、スターティングブロックは使用しない。スタンディングスタートとする。
- (2) 混合リレーのオーダーは、男女各2名で編成し、走順は自由とする。

(3) 80mハードルの規格

	台数	高さ	スタート～第1ハードル	ハードル間	最終ハードル～フィニッシュ
5・6年生	9台	0.70m	13m	7m	11m
4年生	9台	0.60m	13m	7m	11m

- (4) フィールド種目の競技開始前の練習は、審判員の指示によって行う。
- (5) ジャベリックボール投げは、規定の投げ方(にぎり持ち)で、助走距離は15m以内、試技は1人3回とし、すべて計測する。

- (6) 走幅跳の試技は1人3回とし、すべて計測する。
- (7) 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、脚が最初にバーを越え、マットへの着地は足裏からとする。(足裏以外の着地は認めない)3回連続失敗した時点で終了とする。バーの上げ方は、下記のとおりとする。

学年	練習	1	2	3	4	5	
4年生	80cm	85cm	90cm	95cm	1m00	1m05	以後5cm
5年生	95cm	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	以後5cm
6年生	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	以後5cm

※第1位決定のバーの上げ下げは2cmとする。

- (8) 本大会において、愛知県小学生陸上競技選手権大会(11月3日)の参加資格記録を突破した者は、大会への参加資格を得られる。参加を希望する場合は、愛知陸協ホームページを参照し、参加申し込みをすること。

7 競技用器具について

- (1) 競技に使用する器具(スターティングブロック・バトン・ハードル)は、主催者が用意したものを使用する。
- (2) ジャベボール(ニシスポーツ NT5201)は出場者一人につき1個持参し使用する。他競技者とは共用しない。
- (3) リレーと走幅跳の助走に使用するマークは主催者が用意する。走高跳・ジャベリックボール投げの助走に使用するマークは2個までとし、選手が持参する。

8 表彰セレモニーについて

- (1) 株式会社リオグループホールディングスより、優勝者にメダルと副賞、1位~3位入賞者に西三河陸協より賞状を授与する。
- (2) 入賞者の表彰セレモニーを学年ごとに、本部前で行う。トラック種目1位~3位の入賞者は、セレモニー時間までに1階ロビーへ集合する。フィールド種目の1位~3位の入賞者は、競技終了後に役員が誘導する。

9 団体受付について

- (1) 団体受付は、競技開始前は正面玄関ロビーに、競技開始後は大会本部に設ける。但し、ロビーは一般利用者が利用するため、引率者及び落とし物の問い合わせ以外は入らないこと。各団体の集合場所等はしっかり団体で連絡しておくこと。
- (2) 大会中の落とし物は団体受付で対応する。

10 競技場内及びスタンド入退場・待機について

- (1) 選手、引率者、選手の家族がスタンド(バックスタンド含む)に入場出来る。但し、家族はスタンドのみとする。
- (2) スタンド出入口は、2階スタンド出入口とする。
- (3) スタンドでは、着席して応援は禁止する。通路等に立っての応援や撮影は禁止する。
- (4) 選手及び家族は、学年の競技が終了したら速やかに帰宅すること。

11 その他

- (1) トラック競技では、フィニッシュした後も他の競技者の安全確保のために、自分のレーン(曲走路)を走り、減速し止まる。

- (2) リレーの第1・第2・第3の各走者は、バトンを渡した後も他のレーン（チーム）の走者が、全員通過し競技役員の指示があるまで自分のレーンにとどまること。他のチームの妨害にならないよう注意する。
- (3) プログラムの氏名・所属等の間違いがあれば、チームの責任者が団体受付時に申し出る。
- (4) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、医務室において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。
- (5) 貴重品類は各自で保管する。万一の事故があっても責任は負わない。盗難に注意すること。
- (6) 株式会社リオグループホールディングスのイベントコーナーが2階ウッドデッキに設置される。（雨天時は場所変更あり）シューズの試し履きも可能。